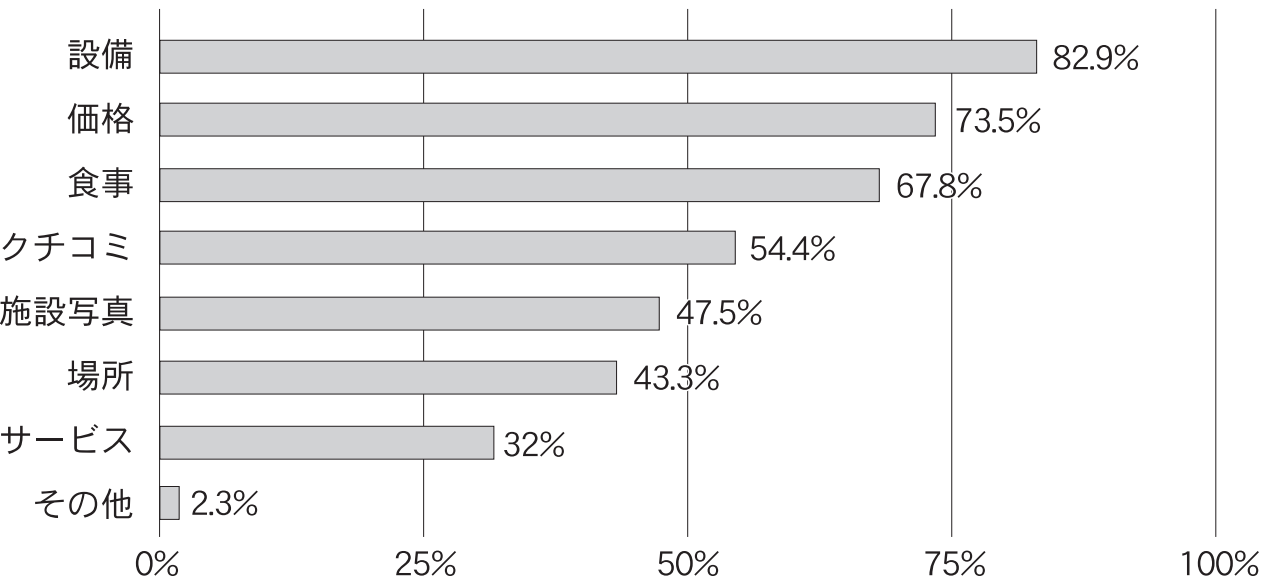


情報収集は「ウェブメディア」利用が約8割

Reluxトラベルラボ 2019年国内旅行動向調査

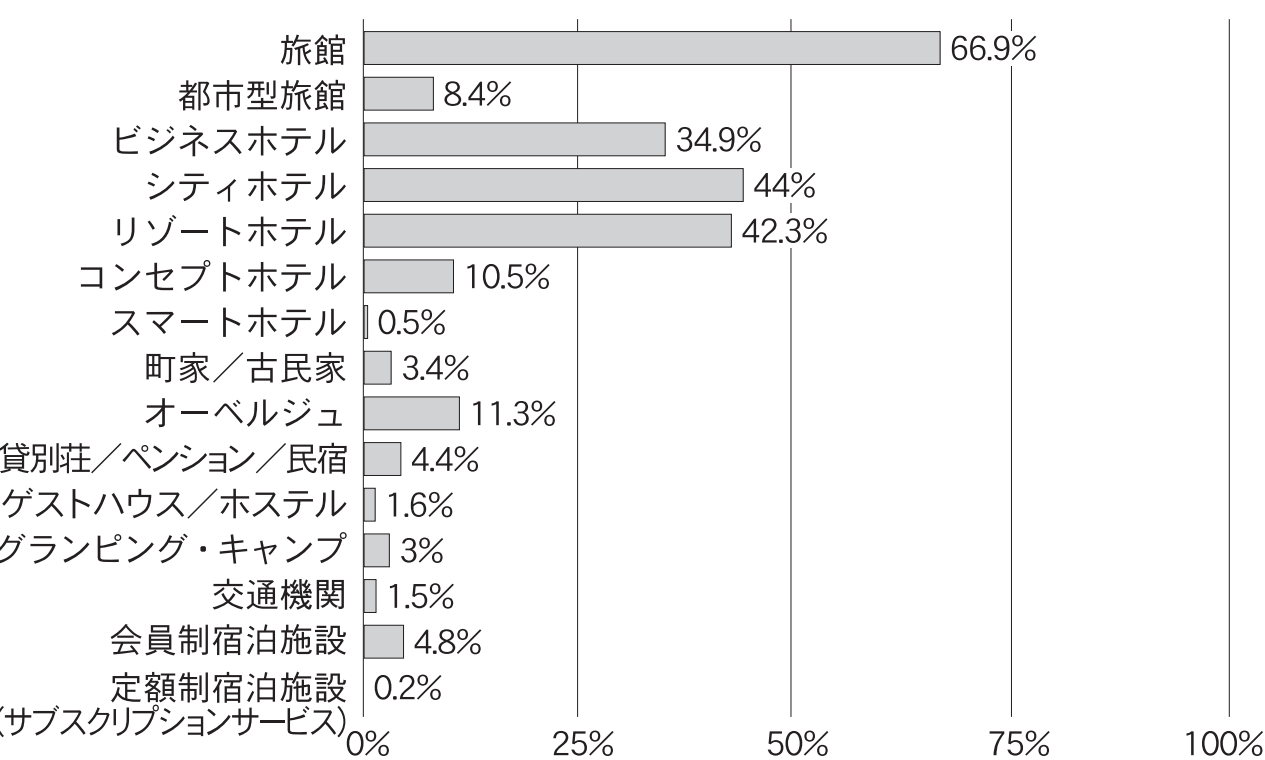
■旅館・ホテルを予約する際、重視するポイントは

(複数回答)



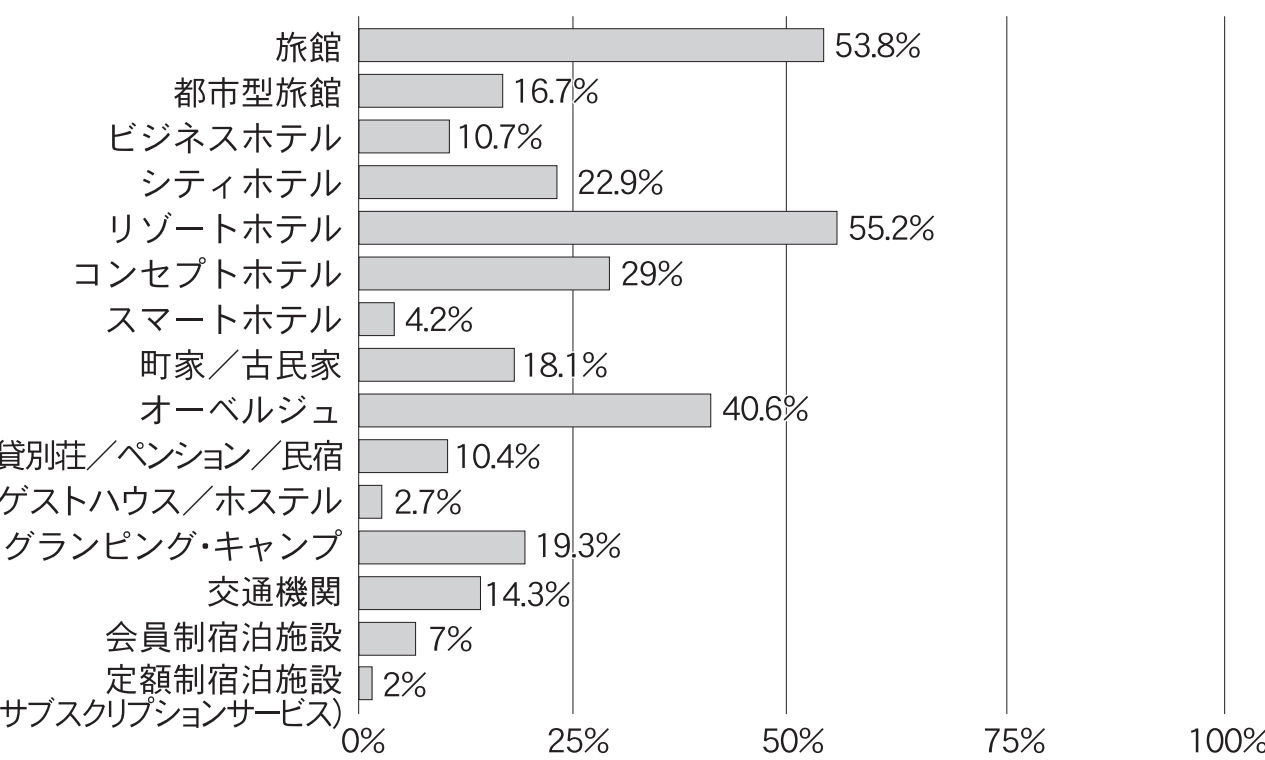
■2019年に利用した宿泊施設のタイプは

(複数回答)



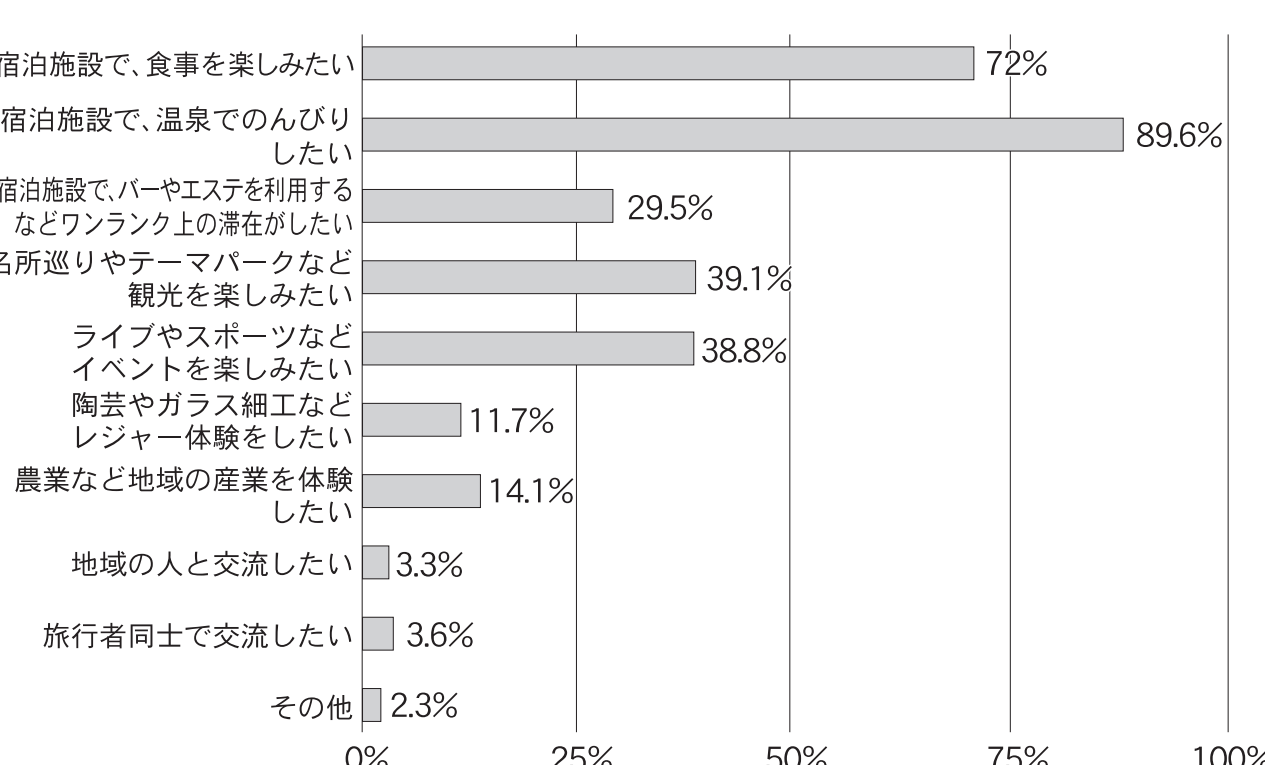
■今後利用してみたいと思う宿泊施設のタイプは

(複数回答)



■2020年、旅先で体験したいことは

(複数回答)



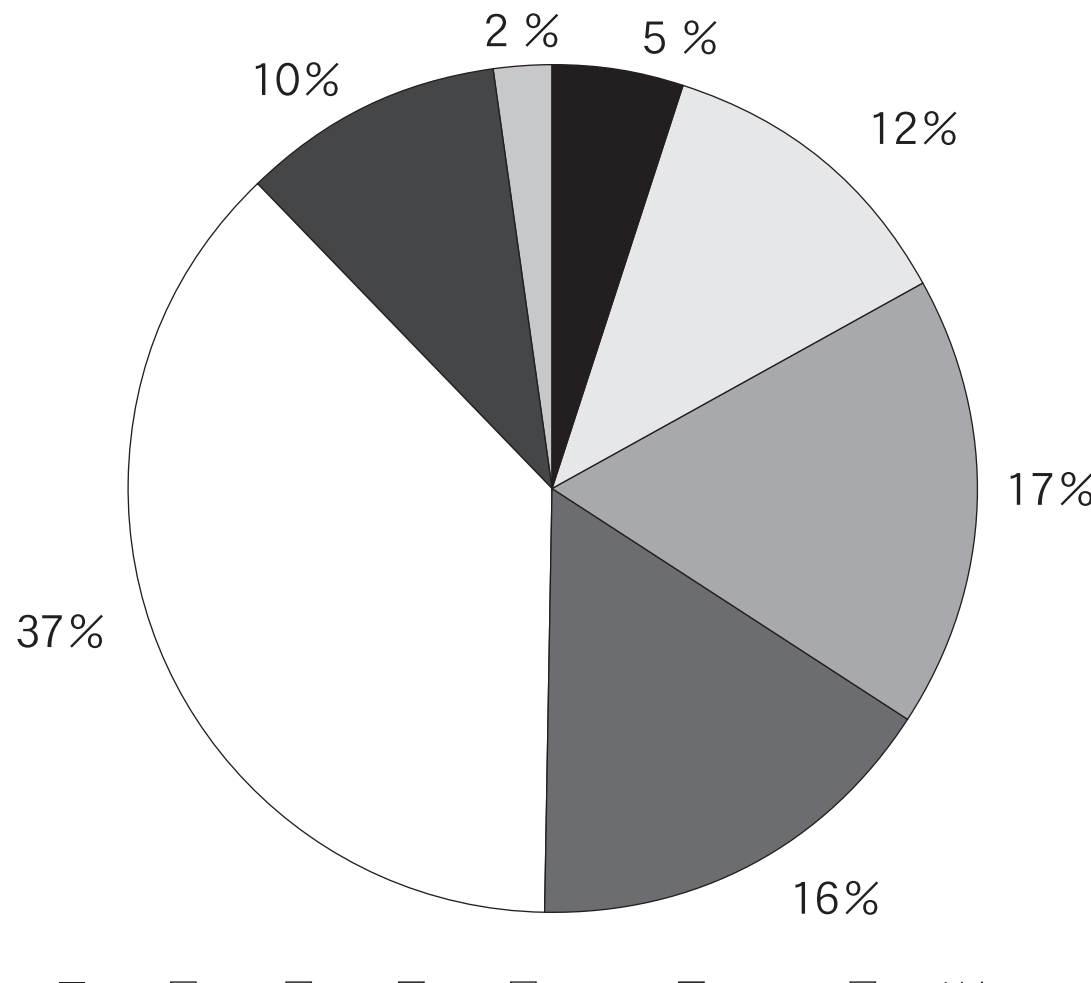
旅館・ホテルの宿泊予約アプリ「Relux」を8割が利用したSNSで「旅館(66.9%)」が「シティホテル(44%)」に続く。このほか、顧客の旅行動向や入館予約施設の傾向を調査する「Relux」が、19年国内旅行動向調査の結果を発表した。19年に国内旅行を行った回数(第1位に「5~9回」旅行の情報収集を行うツールの第1位にウェブメディア)を選出した。調査は、19年1月1日~12月31日の期間内に、Reluxを使用した国内顧客に向けてメールマガジンを通じたオンラインアンケートを実施し、集計したもの。有効回答数は3,622件。

約半数が5回以上旅行に 利用宿泊施設1位「旅館」

このほか、予約する際の検討施設数は、3軒(46%)、5~9軒(21%)が最も多く、3回(17%)、4回(16%)が続いた。5回以上行った人は全体の約半数いることが明らかになった。旅行情報収集を行うツールはウェブメディア(83.4%)が最も多く、「ガイドブック・旅行本」19年に利用した宿泊施設タイプは、第1位が「旅館(66.9%)」で、第2位は「シティホテル(44%)」がトップとなり、写真や動画をベースに旅の行き先を探る人が増えていることが分かった。

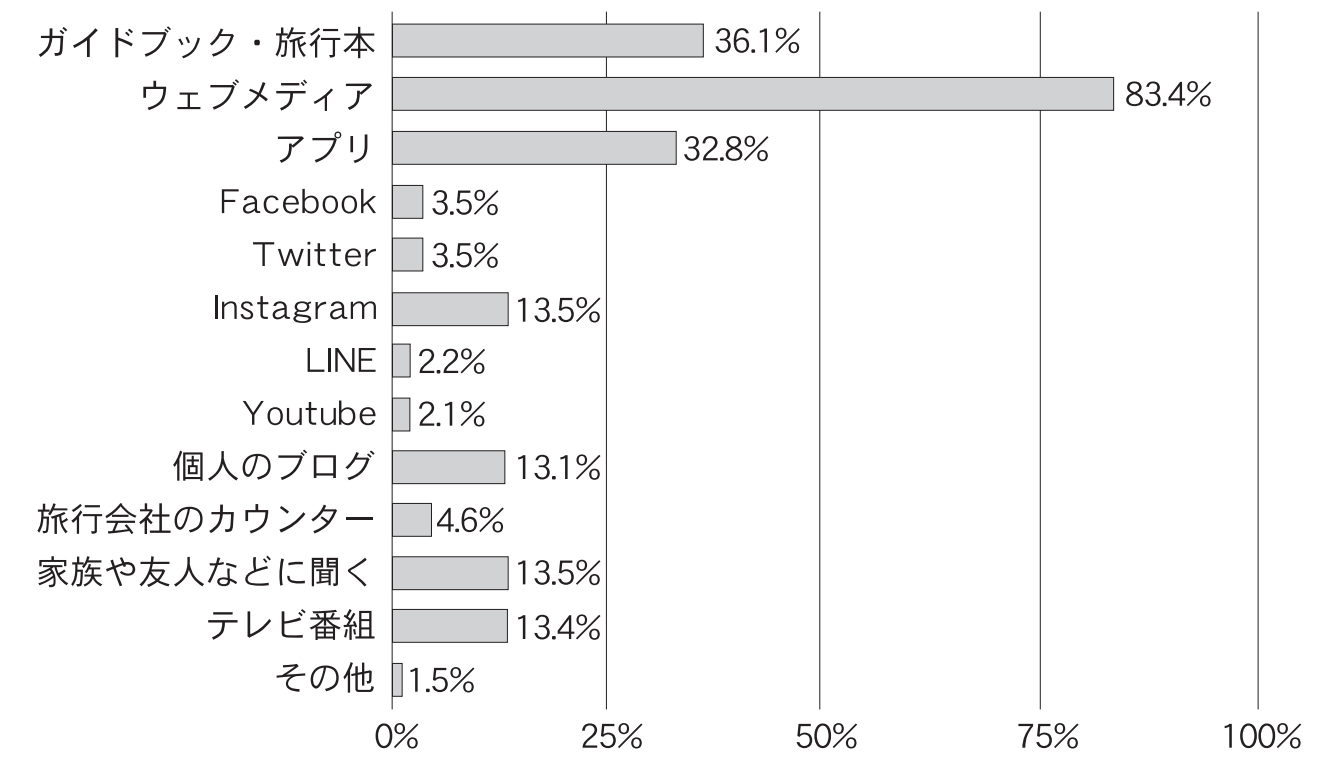
■2019年、何回国内旅行に行ったか

(単一回答)



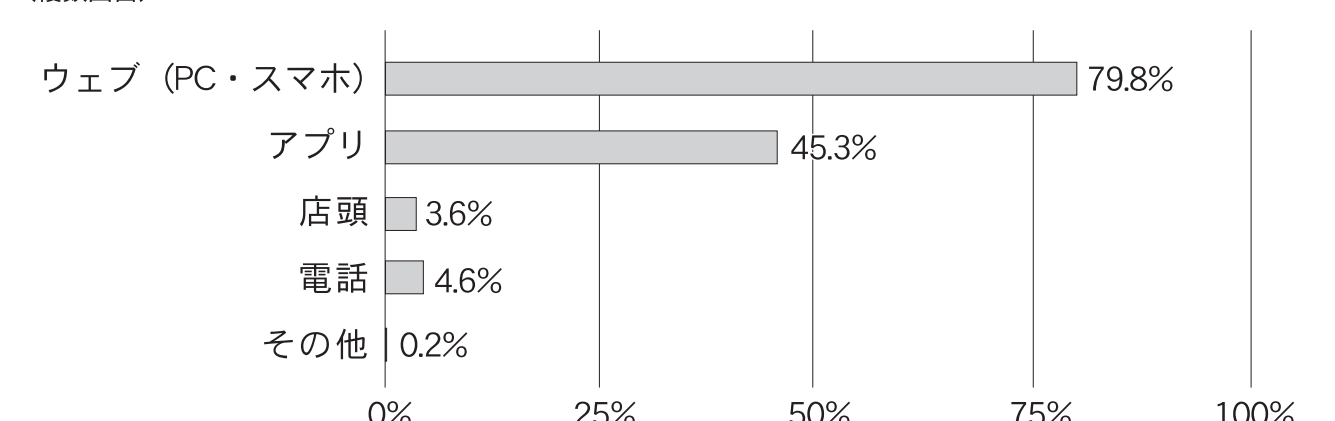
■旅行の情報収集は何でしたか

(複数回答)



■旅館・ホテルの予約はどこからしたか

(複数回答)



調査データ